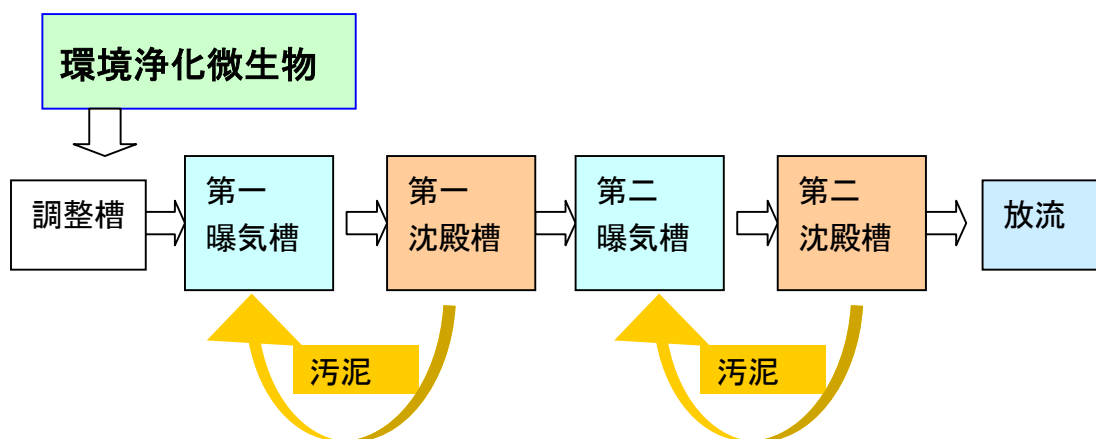
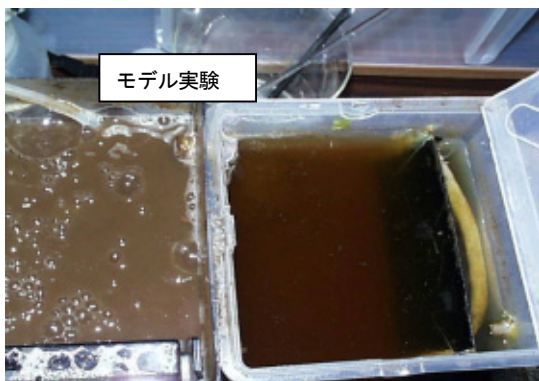


高濃度排水処理装置の開発

環境浄化微生物（えひめ^{あい}AI-1^{いち}）の利用により、高濃度排水の処理が可能で、污泥発生も少なく、省スペース・低ランニングコストの産業排水処理装置を開発しました。



環境浄化微生物の利用により、高濃度排水（BOD：5000 mg/ℓ）を二段階処理すると除去率が99%になりました。



実処理施設では、コンパクトな二段階処理で、水質が向上し、污泥の発生も抑制できました。

この方式により、処理能力は従来の10倍、設置スペースが1/5、ランニングコストは1/10程度にできる可能性があります。

この研究は、産学官連携共同研究開発事業として実施したものです。

（共同研究先） 関西ティーイーケイ(株) 愛媛事業所

— 小規模産業排水処理装置開発研究 —

担当者：愛媛県工業技術センター 化学環境室長 石丸 尚志